

# 第5回えびな市民文化芸術祭の参加者を募集

海老名市文化芸術協会事務局 ☎046(240)8870  
 ☎046(259)7860

出演者と出展者が中心となつて創り上げる市民主体の文化芸術イベントを文化会館で行います。「子どもから大人まで誰でも気軽に文化芸術にふれあえる」とを目標に、さまざまなジャンル

の出演者・出展者を募集します。  
 ④左表のとおり  
 ⑤市内在住・在勤・在学の方、市内で活動する団体または個人  
 ⑥無料  
 ⑦海老名市文化芸術協会・市

⑧市ホームページで。申込用紙を郵送・メール・ファクスまたは直接海老名市文化芸術協会事務局へも可。用紙は同協会事務局(水)(金)(日)9時~16時、文化会館内・文化スポーツ課で配布のほか、同協会ホームページまたは市ホームページからダウンロードできます。5月1日(金)締め切り(必着)。10月12日(月)(祝)の大ホールは6月30日(火)締め切り(必着)

## 運営ボランティアを募集

当日の受け付け・会場整理・アナウンス・写真撮影などを行います。詳細は、海老名市文化芸術協会へお問い合わせください。



## 音楽・舞台

日にち(10月)	内容	会場
11日(日)	舞踊・民踊 など	大ホール
	個人演奏 など	小ホール
12日(月)祝	バンド など	大ホール
18日(日)	ダンス・フラダンス・バレエ など	大ホール
	器楽・邦楽・合唱 など	小ホール
25日(日)	器楽・邦楽・合唱 など	大ホール
	詩吟・演劇 など	小ホール

## 展示

日にち(10月)	内容	会場
5日間展示	9日(金)~13日(火)	3階多目的室
	15日(木)~19日(月)	
	22日(木)~26日(月)	
土日展示	3日(土)・4日(日)	3階多目的室
	3日(土)・4日(日)	1階展示コーナー 1階122大会議室 2階創造室
	10日(土)・11日(日)	
	17日(土)・18日(日)	
	24日(土)・25日(日)	大ホールホワイエ
	24日(土)・25日(日)	
25日(日)	2階和室	

## 海老名市文化芸術協会会員を募集

約1,200人の会員が活動しています。「えびな市民文化芸術祭」のほか、企業や学校と連携しながら、夏祭りや芸術鑑賞会を開催するなど文化芸術の

継承と普及を行っています。子どもから大人まで随時会員を募集しています。詳細は、同協会事務局へお問い合わせください。

## 令和8年度

# 「海老名市都市間交流協会」会員を募集

海老名市都市間交流協会事務局(市民活動推進課内)  
 ☎046(235)4794

海老名市都市間交流協会は、姉妹都市の宮城県白石市・北海道登別市をはじめ、災害時の相互応援協定締結都市などの交流の窓口として、さまざまな事業を行っています。会員には都市間交流を目的とした特典があります。

## 個人会員特典の例

- ・市民視察などの会員限定企画への参加
- ・えびな市民まつりの特産品販売ブースで使えるクーポン券の配布
- ・交流自治体の旅館宿泊費用の助成
- ・市役所地下売店と出張販売で販売する特産品の割引



## 申し込み

申込書と年会費(下表)を直接海老名市都市間交流協会事務局へ。用紙は同事務局で配布のほか、市ホームページからダウンロードできます。



案内ページ

区分	年会費	条件など
個人会員	市内 2,000円 ※中学生以下無料	市内在住・在勤・在学の方
	市外 3,000円 ※中学生以下2,000円	上記以外の方
団体会員(10人以上)	一般 1万円	教育・文化・スポーツ・福祉などの公共的活動を行う団体
	法人 3万円	市内に事務所などの拠点をおく法人

会員の皆さんへ  
 令和8年度海老名市都市間交流協会の通常総会を開催  
 昨年度の事業報告や今年度の事業計画を決定します。会員申し込みの手続きもできません。  
 ④4月14日(火)10時から  
 ⑤場市役所703会議室  
 ⑥海老名市都市間交流協会

## EBI-LOG エビ・ログ

こんなことがありました

2.11~15

## 海老名史上初!? 小学生がカレーを開発

大谷小学校6年生が総合的な学習の時間で「すきを大好きに、ともに未来を築こう! 彩る海老名シティ」プロジェクトを実施。地元野菜といちごジャムを使った「甘口いちごカレー」を開発しました。カレーは海老名マルイで販売しました。



2.13

## 災害時に活用 資機材運搬車両を導入

大規模災害時の物資輸送を強化するため、新しい資機材運搬車を導入しました。ウイングルーフトタイプで外付け階段があり、災害時でも資機材の積み下ろしがしやすい車両です。今後も、防災力強化に取り組み、安全・安心なまちを目指します。



2.26

## 横浜DeNAベイスターズから キャップのプレゼント

田内真翔選手が有馬小学校を訪れ、キャップのお渡し会がありました。早速キャップをかぶった子どもたちは、握手をしながら満面の笑みで田内選手を見送りました。

